



9月2日の法話会風景



### 一口法話

信することが最上の高。真実こそ最上の味。正しい知恵にあふれた暮らし。ふりこそ最も優れた生活である。

高野山真言宗管長さんからの  
お言葉を拝聴し、真言やお大  
師さまの御宝号をお唱えして  
後、法話をお聞きしました。

兵庫県明石市から本山布教師小山僧正様がやってま  
いりました。普段なかなか聞けないお話を拝聴するこ  
とができ、八十名の皆さんが熱心に聞き入っていました。

## 法話会の風景

9月2日



金井藤三郎氏撮影

八月十三日の夜、常夜灯に灯が  
ともりました。次は大晦日です。



不言実行といふことをいいます。いわずにだまってやる、  
ことですが、これは実行しなくても、いわなかったのですか  
ら、周囲に悪影響を与えません。  
しかし、有言実行となるとたいへんです。自分の口から  
いったん吐いたことは、もう飲み込めません。  
あとはどんなことがあっても、実行するしかありません。  
たいへんですが、有言実行できる人は、絶大な信用が得ら  
れます。  
俗世間ですら、こつなのですから、坊さんの世界では、  
もつとたいへんです。修行をすることが実行なのですから。  
「言って行ぜざれば……」の文章は、  
弘法さんが弘仁四年（八一三）、伝教大師（最澄さん）に  
宛てて書いた手紙の一節です。

言って行ぜざれば、  
信修するに足らぬ

言っただけで実行がともなわないのは、  
信心修行をしていることにならない

## 空海の言葉

## シリーズ